

プログラム 2月22日(土) 第1日目

第1会場

里見賞選考セッション

9:20~10:50

座長：松岡 隆（昭和大学医学部 産婦人科学講座）
須田 憲治（久留米大学医学部 小児科学講座）

- SA-1 : 胎児心臓超音波スクリーニング動画における四腔断面自動評価AIモデルの開発
寺屋 直樹（国立がん研究センター研究所 医療 AI 研究開発分野／
昭和大学医学部 産婦人科学講座）
- SA-2 : 母体酸素負荷テストによる先天性心疾患胎児に対する有用性の検討
西野 遥（大阪母子医療センター 小児循環器科）
- SA-3 : 完全大血管転位症の胎児期冠動脈予測に対する commissural malalignment (CM) の有用性
百木 恒太（埼玉県立小児医療センター 循環器科）
- SA-4 : Absent aortic valve を合併した IAA/VSD の1例 ～出生当日の加療が検討される胎児へのハートチームとしての取り組み～
近藤 麻衣子（岡山大学病院 小児科）
- SA-5 : 先天性心疾患の胎児診断率向上を目指したセントラルスクリーニング体制の構築 ～山梨県における取り組みについて～
須波 玲（山梨県立中央病院 産科）
- SA-6 : ファロー四徴兼肺動脈弁欠損に喉頭閉鎖の合併を疑う症例に対し緊急EXITを実施した1例
国本 沙紀（大阪母子医療センター 産科）
- SA-7 : 複数診療科での具体的なブリーフィングによる円滑な診療：下心臓型総肺静脈還流異常を合併した単心室の胎児例
清水 大輔（地域医療機能推進機構九州病院 小児科）
- SA-8 : 「研究」で家族の心の小さな光になりたい ～救命できなかった胎児期発症心筋症～
山本 英範（名古屋大学医学部附属病院 小児循環器センター／
名古屋大学大学院医学系研究科 小児科）

特別講演 1

11:00~12:00

座長：吉田 佳織（大阪母子医療センター 看護部）

- SL1 : ピアとピアの支えあい、それは真に生きること
梓川 一（静岡英和学院大学 人間社会学部 コミュニティ福祉学科）

ランチョンセミナー 1

12:10~13:10

座長：亀井 良政（埼玉医科大学 産婦人科学）

- LS1 : より良い画像診断を治療につなげるために -胎児から成人先天性心疾患まで-
石井 陽一郎（大阪母子医療センター 循環器科）
共催：キヤノンメディカルシステムズ株式会社／コニカミノルタジャパン株式会社

一般社団法人日本胎児心臓病学会 事業報告

13:20~13:50

進行：吉松 淳（日本胎児心臓病学会理事長）

日本心エコー図学会・日本胎児心臓病学会 ジョイントセッション

14:00~15:10

「胎児から成人までの4D心エコーの臨床応用」

座長：瀬尾 由広（名古屋市立大学大学院医学研究科 循環器内科学）
瀧間 浄宏（長野県立こども病院 循環器小児科）

- JS-1 : 成人先天性心疾患における4D心エコーの役割
石津 智子（筑波大学 循環器内科）
- JS-2 : 小児における4D心エコー
武井 黄大（長野県立こども病院 循環器小児科）
- JS-3 : 胎児診断における4D心エコー（STIC）の活用
川瀧 元良（神奈川県立こども医療センター 新生児科）

特別講演2・シンポジウム1

15:20~17:50

「日本の胎児心臓診断はどこへ向かうべきか。海外と国内の現状把握」

座長：吉松 淳（国立循環器病研究センター 産婦人科）
松井 彦郎（東京大学医学部附属病院 小児科）

特別講演2 15:20~15:50

- SL2 : Current & Future Directions in Fetal Cardiology
Lisa K Hornberger (Fetal & Pediatric Cardiology Stollery Children's Hospital,
University of Alberta Women & Children's Health Research Institute,
Edmonton, Alberta, Canada)
- SY1-1 : 大動脈縮窄症の胎児診断からみた最近の胎児心臓病学
山本 祐華（順天堂大学医学部附属順天堂医院 産婦人科）
- SY1-2 : 心エコー図学における胎児心エコー図 -胎児心エコー検査-はどこに向かう？
瀧間 浄宏（長野県立こども病院 循環器小児科）
- SY1-3 : Activity Report of the Fetal Heart Society Global Affairs Committee
Yuki Kawasaki (Department of Pediatric cardiology, Osaka City General Hospital, Osaka, Japan)
- SY1-4 : 産婦人科診療ガイドラインと産科超音波検査
三浦 清徳（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 産科婦人科学）
- SY1-5 : 臨床現場から考える胎児心エコー診断の方向性
中川 直美（広島市立広島市民病院 循環器小児科）

第2会場

一般演題1

10:40~11:20

「新情報・教育」

座長：渡辺 健（田附興風会医学研究所北野病院 小児科）
北代 祐三（福岡市立こども病院 胎児循環器科）

- 1-1 : 胎児心エコーにおけるCriss Cross Heartの見極め
築野 一馬（埼玉県立小児医療センター 循環器科）
- 1-2 : 当院で経験したU字型血管輪4例の検討
岡部 真子（富山大学 小児科）
- 1-3 : 総動脈幹は「一反木綿サイン」で見つけよう
高橋 努（済生会宇都宮病院 小児科）
- 1-4 : わかりやすい教育用胎児心エコー画像がほしい！－メディカルイラストレーターによる画像補正の試み－
竹田津 未生（北海道療育園）
- 1-5 : 産科医師向けファントム使用による胎児心エコーハンズオンセミナーの効果評価－受講後アンケートの分析
廣瀬 彰子（福岡市立こども病院 胎児循環器科／久留米大学 小児科）

一般演題2

11:20~12:00

「胎児心機能」

座長：新居 正基（静岡県立こども病院 循環器科）
中田 雅彦（東邦大学医療センター 大森病院 総合周産期母子医療センター）

- 2-1 : 胎児胸水除去・胸腔羊水腔シャント術による胎児血圧指標の変動
宮下 進（宮城県立こども病院 産科／横浜市立みなと赤十字病院）
- 2-2 : 先天性心疾患と胎児心拍出量の関係
米原 恒介（長野県立こども病院 循環器小児科）
- 2-3 : 胎児閉塞（狭窄）性心疾患における胎児循環についての検討
前田 崇彰（国立病院機構四国こどもとおとなの医療センター）
- 2-4 : 脳動静脈シャント疾患における非生存例の特徴
中村 香絵（大阪市立総合医療センター 小児循環器・不整脈内科）
- 2-5 : 先天性心疾患に対する胎児心拍数エントロピーの特性評価
永易 洋子（大阪医科薬科大学 産婦人科学教室）

一般演題3

14:00~14:50

〔臨床研究〕

座長：三好 剛一（国立循環器病研究センター 研究振興部）

馬場 健児（岡山大学病院 小児循環器科）

- 3-1 : 当院で胎児診断したエプスタイン病・三尖弁異形成の転帰と予後予測因子についての検討
北代 祐三（福岡市立こども病院 胎児循環器科／福岡市立こども病院 産科）
- 3-2 : 胎児期に測定したRF angleの重複大動脈弓診断への有用性
森 雅啓（大阪母子医療センター 小児循環器科）
- 3-3 : 胎児期左上大静脈遺残の検討：左心系低形成に注目して
幸田 愛子（国立循環器病研究センター 臨床検査部）
- 3-4 : 左心低形成症候群における重症左室冠動脈瘻合併は胎児期の左室形態と関連している
鈴木 彩代（福岡市立こども病院 循環器科）
- 3-5 : 胎児心臓超音波検査所見による機能的単心室に合併した総肺静脈還流異常の手術時期予測
澤田 雅美（国立循環器病研究センター 産婦人科）
- 3-6 : 左先天性横隔膜ヘルニアにおける胎児期胃泡位置による胎児期および出生後の左心機能への影響
石井 良（大阪大学医学部附属病院 小児科）

一般演題4

14:50~15:50

〔胎児心不全管理・双胎〕

座長：黒崎 健一（国立循環器病研究センター 小児循環器内科）

宮下 進（宮城県立こども病院 産科）

- 4-1 : 娩出時期に苦慮した心原性胎児水腫の1例
吉井 公浩（中京病院 中京こどもハートセンター 小児循環器科）
- 4-2 : 経時的胎児心機能評価により管理した胎児水腫の一例
柱本 真（昭和大学医学部 産婦人科学講座）
- 4-3 : 巨大左室瘤による重症心不全胎児の計画的分娩と治療
寺師 英子（九州大学病院 小児科）
- 4-4 : 心筋所見の変化と共に自然軽快したcircular shuntに伴う非免疫性胎児腔水症の一例
笹本 亨太（富山大学附属病院 小児科）
- 4-5 : 一絨毛膜一羊膜双胎の一児死亡後に状態悪化を来し、救命できなかった複雑心奇形の胎児例
小山 裕太郎（東京都立小児総合医療センター 循環器科）
- 4-6 : 双胎妊娠における胎児心エコー検査
石井 徹子（千葉県こども病院 循環器内科）
- 4-7 : 生後に重症肺動脈弁狭窄と判明した一絨毛膜二羊膜双胎・双胎間輸血症候群・胎児鏡下胎盤吻合血管レーザー凝固術後の受血児症例
宮里 茉樹（公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 小児科）

第3会場

一般演題5

10:40~11:20

「症例① (TAPVC)」

座長：金川 武司 (国立循環器病研究センター 産婦人科)

石戸 博隆 (埼玉医科大学総合医療センター 小児科小児循環器部門)

- 5-1 : 妊娠中期に孤立性の総肺静脈還流異常症と胎内診断した1例
梶川 かおる (慶應義塾大学医学部 産婦人科)
- 5-2 : 複雑な肺静脈の走行を示した総肺静脈還流異常症の胎児診断例
大日方 春香 (長野県立こども病院 循環器小児科/信州大学医学部附属病院 小児科)
- 5-3 : 胎児期における下心臓型総肺静脈還流異常症 (TAPVC) の診断に関する一例：妊娠後期の胎児心エコー検査の有用性の再考
土肥 聡 (豊洲レディースクリニック/昭和大学医学部 医学教育学講座/
亀田総合病院 臨床遺伝科)
- 5-4 : 胎児診断に苦慮したU字形態を呈する垂直静脈を伴った総肺静脈還流異常症の1例
田所 宏樹 (福岡市立こども病院 産科)
- 5-5 : 重度肺静脈低形成を認めましたが胎児MRIでナツメグサインを認めなかった胎児診断例
加藤 昭生 (神奈川県立こども医療センター 循環器内科)

一般演題6

11:20~12:00

「症例② (三尖弁・エプスタイン)」

座長：小野 博 (国立成育医療研究センター 小児内科系専門診療部)

尾本 暁子 (千葉大学医学部附属病院 産科)

- 6-1 : 三尖弁逆流を伴わないEbstein病の胎児診断例
小山 智史 (JCHO 中京病院中京こどもハートセンター 小児循環器科)
- 6-2 : 臍帯切離前に胸腔穿刺を行った胎児胸水合併Ebstein奇形の1例
天方 秀輔 (日本赤十字社医療センター 新生児科)
- 6-3 : 胎児期に肺動脈弁狭窄の進行を認め計画的娩出を行ったEbstein奇形を伴う無脾症候群の1例
亀井 直哉 (兵庫県立こども病院 循環器内科)
- 6-4 : Unguarded tricuspid valveと診断した2例
大島 康德 (中京病院 小児循環器科)
- 6-5 : 胎児期から高度三尖弁逆流を呈し、出生後に三尖弁中隔尖腱索断裂と診断した1例
田中 優 (あいち小児保健医療総合センター 循環器科)

胎児エコーファントムを使ったハンズオンセミナー

14:20~15:40

第1部：レベル1「ファントムで「始める」胎児エコースクリーニング」

チーフ：大平 安希子（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 周産期医療学講座）

講師：山内 一浩（市立豊中病院 臨床検査部）

上妻 友隆（国立病院機構佐賀病院 産婦人科）

京谷 琢治（群馬県立小児医療センター 産科）

月原 悟（山口赤十字病院 産婦人科）

永易 洋子（大阪医科薬科大学 産婦人科学教室）

末光 徳匡（東京慈恵会医科大学 産婦人科学講座）

胎児エコーファントムを使ったハンズオンセミナー

16:00~17:20

第2部：レベル1.5「ファントムで「教える」胎児心エコー」

チーフ：漢 伸彦（福岡市立こども病院 胎児循環器科）

講師：赤澤 陽平（長野県立こども病院 循環器小児科）

岡 健介（自治医科大学とちぎ子ども医療センター 小児科）

岡崎 三枝子（秋田大学医学部附属病院 小児科）

廣瀬 彰子（久留米大学病院 小児科）

高橋 実穂（筑波メディカルセンター病院 小児科）

前野 泰樹（聖マリア病院 新生児科）

ポスター会場

ポスター1

14:50~15:30

「倫理」

座長：大橋 直樹（名大病院 小児循環器センター）
佐藤 陽子（昭和大学病院 助産学専攻科）

- P1-1 : 緩和的対応のため地域病院と連携し遠隔地への後方搬送を行った新生児の1例
春日 亜衣（札幌医科大学附属病院 小児科）
- P1-2 : 自宅での看取りを想定したBest Supportive Careにおける医療連携 ～往診医の重要性～
遠藤 真美子（千葉大学医学部附属病院 小児科／千葉大学医学部附属病院 周産母子センター）
- P1-3 : 「里帰り分娩」に伴う旅行途中で出生した、VSD、食道閉鎖合併18トリソミー症例～想定外の告知を受けた家族への支援
片岡 功一（広島市立広島市民病院 小児科／広島市立広島市民病院 循環器小児科）
- P1-4 : 在胎22週未満に診断された胎児心疾患症例の検討
戸田 孝子（国立循環器病研究センター 小児循環器内科）
- P1-5 : 出生前に治療拒否の意向を示した左心低形成症候群の1例を経験して
杉谷 雄一郎（JCHO 九州病院 小児科）
- P1-6 : 治療拒否家族への対応のため他県の児童相談所と連携を行なったHLHS胎児症例
馬場 健児（岡山大学病院 小児循環器科）

ポスター2

15:50~16:20

「母体リスク」

座長：早田 桂（福山市民病院 産婦人科）
永井 立平（高知大学医学部 産科婦人科）

- P2-1 : 母体Basedow合併妊娠で出生後に集中管理を要する甲状腺クリーゼを発症した1症例
大津 生利衣（久留米大学医学部 小児科学講座）
- P2-2 : 早産ハイリスクである広汎子宮頸部摘出術後妊娠に認めた胎児先天性心疾患の2例
掛田 真央（慶應義塾大学医学部 産婦人科学教室）
- P2-3 : 胎児心疾患合併妊娠におけるメンタルヘルスケアと育児支援について
上野 尚子（広島市立広島市民病院 産科婦人科）
- P2-4 : 先天性心疾患合併妊婦に対するプレコンセプションケアを施行した3例
大平 安希子（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 周産期医療学講座）

ポスター3

16:50~17:30

「取り組み」

座長：佐藤 工（弘前総合医療センター 小児科）
岡田 清吾（山口大学医学部附属病院 小児科）

- P3-1 : 地方病院における胎児心臓病診断の問題点とそれに対する取り組み
森鼻 栄治（大分県立病院 新生児科）
- P3-2 : 新生児急性的先天性心疾患に対する二次医療機関としての当院の役割
山下 定儀（独立行政法人国立病院機構福山医療センター 小児科）
- P3-3 : 当院における直近6年間の胎児心エコー検査の傾向
小山 智史（JCHO 中京病院中京こどもハートセンター 小児循環器科）
- P3-4 : 北国の一病院で一医師が行なってきた胎児心エコーのまとめ
田中 幹二（弘前大学医学部附属病院 周産母子センター／国立病院機構弘前総合医療センター）
- P3-5 : 広島県の胎児心疾患診断率向上を目指して ～県立広島病院における胎児心エコー外来開設による効果～
杉野 充伸（県立広島病院 小児科）
- P3-6 : 長野県における胎児先天性心疾患診断率向上プロジェクト (Raise to 80 project) の中期成績
浅野 聡（長野県立こども病院 循環器小児科）

B1F 第2会場およびイベントプラザ

学会顕彰 兼 無料軽食パーティー

18:00~19:00

2026年学術集会進捗報告

プログラム 2月23日(日) 第2日目

第1会場

シンポジウム2

9:00~10:20

「胎児心エコーとAIのこれから」

座長：小松 玲奈（昭和大学江東豊洲病院 産婦人科）
竹田津 未生（北海道療育園）

SY2-1：超音波診断装置に実装されうるAI技術

酒井 彬（富士通株式会社 人工知能研究所）

SY2-2：胎児心臓超音波スクリーニング支援システムの社会実装

小松 玲奈（昭和大学江東豊洲病院 産婦人科）

SY2-3：胎児心機能評価におけるAIの活用の可能性

小澤 克典（国立成育医療研究センター 胎児診療科）

SY2-4：胎児心臓エコーの課題 - AIに期待すること。私の妄想 -

竹田津 未生（北海道療育園）

特別講演3・シンポジウム3

10:30~12:20

「日本における胎児心スクリーニングの現状とこれから」

座長：瀧間 浄宏（長野県立こども病院 循環器小児科）
山内 一浩（市立豊中病院 臨床検査部）

特別講演3 10:30~11:00

SL3 : Prenatal Detection of Fetal Heart Disease: Its Evolution, Areas of Challenge and Promising Strategies for the Future

Lisa K Hornberger (Fetal & Pediatric Cardiology Stollery Children's Hospital,
University of Alberta Women & Children's Health Research Institute,
Edmonton, Alberta, Canada)

SY3-1：一般病院における臨床検査技師による胎児心スクリーニングの現状「臨床検査技師の胎児エコーに関する実態調査」アンケートより

山内 一浩（市立豊中病院 臨床検査部）

SY3-2：産科医の担う心スクリーニング

舩本 明生（舩本産婦人科医院）

SY3-3：胎児心臓病学会スクリーニング委員会 地域別胎児心臓診断率向上への方策

松岡 隆（昭和大学医学部 産婦人科学講座）

胎児心疾患レジストリ報告

12:20~12:30

三好 剛一（日本胎児心臓病学会 胎児心疾患レジストリ委員会）

ランチョンセミナー2

12:40~13:40

座長：稲村 昇（近畿大学医学部 小児科）

LS2 : 産科診療における胎児心エコー

京谷 琢治（群馬県立小児医療センター 産科）

共催：GEヘルスケア・ジャパン株式会社

教育講演

13:50~14:50

座長：和田 誠司（国立成育医療研究センター 周産期・母性診療センター）

EL : 心臓病と遺伝子：胎児期心疾患における遺伝学的検査の基礎と臨床

森崎 裕子（榊原記念病院 臨床遺伝科）

教育セミナー

15:00~17:30

「見つけたいでも見つからない心疾患～TGA, TAPVC～」

座長：渋谷 和彦（東京都立小児総合医療センター 循環器科）

ES1-1 : TGAの概要

武井 黄太（長野県立こども病院 循環器小児科）

ES1-2 : TGAの胎児を見つける（胎児超音波検査スクリーニング体制と症例報告）

登尾 薫（神戸市立西神戸医療センター 臨床検査技術部）

新山 聖子（青森市民病院 医療技術局 臨床検査部）

ES1-3 : 胎児TGAを診る（診断確定と重症度評価）

武井 黄太（長野県立こども病院 循環器小児科）

ES2-1 : TAPVCの概要

稲村 昇（近畿大学医学部 小児科）

ES2-2 : TAPVCの胎児を見つける（胎児超音波検査スクリーニング体制と症例報告）

小林 詩織（諏訪マタニティークリニック 検査部）

河瀬 敬和（慶愛病院 医療技術部 画像診断科）

田口 知里（産婦人科菅原病院 超音波検査室）

ES2-3 : 胎児TAPVCを診る（診断確定と重症度評価）

稲村 昇（近畿大学医学部 小児科）

第2会場

一般演題7

9:00~9:50

「胎児不整脈①」

座長：上妻 友隆（国立病院機構佐賀病院 産婦人科）

西川 浩（JCHO中京病院中京こどもハートセンター 小児循環器科）

- 7-1 : 在胎22週未満で胎児頻拍を診断し、経胎盤的薬物治療の是非に悩んだ一症例
村上 未希子（埼玉医科大学総合医療センター 小児科小児循環器部門）
- 7-2 : 妊娠中期からの胎児徐脈を指摘された左側相同の一例
齋藤 美香（榊原記念病院 小児循環器科）
- 7-3 : 胎児心エコー検査で洞結節機能不全に伴う接合部調律と診断した一例
荻野 佳代（倉敷中央病院 小児科）
- 7-4 : 胎児心電図により先天性QT延長症候群を疑い管理した一例
正本 雅斗（済生会横浜市南部病院 小児科／横浜市立大学附属病院 小児循環器科）
- 7-5 : 出生前に家族歴が認識されておらず、出生当日から心室細動が多発し心肺蘇生を要した先天性QT延長症候群の極低出生体重児例
橋本 佳帆子（北海道大学病院 小児科）
- 7-6 : 胎児期にQT延長症候群を疑い胎児治療を行った一例
杉林 里佳（国立成育医療研究センター 周産期・母性診療センター 胎児診療科）

一般演題8

9:50~10:30

「胎児不整脈②」

座長：高橋 実穂（筑波メディカルセンター病院 小児科）

加地 剛（徳島大学病院 産科婦人科）

- 8-1 : 当院における胎児不整脈症例の経過
加藤 周（大阪母子医療センター 小児循環器科）
- 8-2 : 胎児頻拍性不整脈における胎児血圧指標の変動 – 経胎盤的薬物治療が奏効した発作性上室性頻拍例での検討 –
宮下 進（宮城県立こども病院 産科／横浜市立みなと赤十字病院）
- 8-3 : 胎児心房期外収縮における肝静脈の流入波形によるブロックの有無の評価
加地 剛（徳島大学病院 産科婦人科）
- 8-4 : 胎児上室性頻拍の胎児治療の適応決定における胎児心電図の有用性
池川 健（神奈川県立こども医療センター 循環器内科）
- 8-5 : 心臓壁Strain rateを利用した不整脈診断
吉松 淳（国立循環器病研究センター 産婦人科）

一般演題 9

10:40~11:20

「施設での検討」

座長：金 基成（国立成育医療研究センター 循環器科）

片岡 功一（広島市立広島市民病院 小児科）

- 9-1：当院に入院した先天性心疾患症例の胎児診断に関する後方視的検討
吉田 礼（日本赤十字社医療センター 新生児科）
- 9-2：胎児心エコー検査の紹介時診断と確定診断の比較
中本 富士子（国立循環器病研究センター 臨床検査部）
- 9-3：出生後に先天性心疾患のため新生児搬送となった症例の検討
向井 百合香（広島大学病院 産科婦人科）
- 9-4：当総合周産期センターにおける先天性心疾患の臨床的特徴及び診断精度：単施設後ろ向きコホート研究
大久保 春菜（東京慈恵会医科大学付属病院 産婦人科）
- 9-5：新生児期に当院PICUに入室した先天性心疾患を持つ胎児症例の検討
藤崎 拓也（大阪母子医療センター 集中治療科／大阪母子医療センター 小児循環器科）

一般演題 10

11:20~12:20

「疾患での検討」

座長：永田 弾（福岡市立こども病院 循環器集中治療科）

武井 黄太（長野県立こども病院 循環器小児科）

- 10-1：当科における胎児診断された大動脈縮窄・離断の臨床経過
堀 創馬（公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 小児科）
- 10-2：当科における胎児診断された孤立性心室中隔欠損の胎内、出生時および生後の自然閉鎖
山本 祐（公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 小児科）
- 10-3：当科における胎児診断された両大血管右室起始の全身疾患と予後
後藤 直人（公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院）
- 10-4：胎児診断された血管輪17症例の出生後経過の後方視的検討
水岡 敦喜（大阪医科薬科大学病院 小児科）
- 10-5：重症大動脈弁狭窄症の胎児治療と出生後経過
金 基成（国立成育医療研究センター 循環器科）
- 10-6：当院における完全大血管転位症胎児診断の現状と胎児診断の有無による臨床経過の比較
岡 健介（自治医科大学とちぎ子ども医療センター 小児科）
- 10-7：肺静脈狭窄（PVO）を伴う総肺静脈還流異常（TAPVC）胎児診断例に対する出生前対応への取り組みと、胎児診断の実情
福嶋 遥佑（広島市立広島市民病院 循環器小児科）

一般演題 11

13:50~14:25

「スクリーニング①」

座長：松岡 隆（昭和大学医学部 産婦人科学講座）

吉田 英美（小阪産病院 診療支援部 医療技術課）

○11-1：胎児心スクリーニングにおける3VV/3VTVの重要性：胎児診断により血行動態の破綻なく修復術に至ったBerry症候群

大西 佑治（広島市立広島市民病院 循環器小児科）

○11-2：“見た目に細い”動脈管から心疾患を疑い動脈管早期閉鎖の出生前診断に至った症例 ～反省も込めて～

加藤 京子（市立豊中病院 臨床検査部）

○11-3：胎児心エコー計測の院内標準化の試み

二神 友絵（戸田中央産院）

○11-4：胎児心臓スクリーニングにおける心室中隔欠損症の検査精度

河瀬 敬和（慶愛病院 医療技術部画像診断科）

一般演題 12

14:25~15:00

「スクリーニング②」

座長：漢 伸彦（福岡市立こども病院 胎児循環器科）

大村 真紀（スズキ記念病院 技術部）

○12-1：当院におけるSTICを用いた胎児心エコースクリーニングの経験

松原 弥生（ふじたクリニック）

○12-2：総肺静脈還流異常をスクリーニングで落とさないための取り組み

井門 浩美（大阪府済生会富田林病院 検査科／川西市立総合医療センター 検査科）

○12-3：周産期専門医（母体・胎児）と超音波検査士が僅少な施設では、我々小児循環器医が胎児心臓スクリーニングを受けたもう！

佐藤 工（弘前総合医療センター）

○12-4：分娩を行わない一次施設におけるレベルⅡ胎児心臓スクリーニングの意義

的野 博（的野ウイメンズクリニック）

家族支援グループワーク

15:20~17:00

座長：満下 紀恵（静岡県立こども病院 循環器科）

権守 礼美（認定NPO 法人シャイン・オン・キッズ）

Keynote：西畠 信（鹿児島生協病院 小児科）

コメンテーター：梓川 一（静岡英和学院大学 人間社会学部コミュニティ福祉学科）

協力者：中村 典子（NPO 法人 親子の未来を支える会理事・ピアコーディネーター）

山神 まさよ（鹿児島生協病院 ピアサポーター）

阪口 留美子（大阪母子医療センターピアサポーター）

玉山 万寿美（大阪母子医療センターピアサポーター）

小田 ゆみ（大阪母子医療センターピアサポーター）

中村 佳奈（大阪母子医療センターピアサポーター）

第3会場

一般演題 13

9:00~9:40

「症例③ (HLHS・TGA)」

座長：川崎 有希 (大阪市立総合医療センター 小児循環器・不整脈内科)
近藤 麻衣子 (岡山大学病院 小児科)

- 13-1：二心室修復が可能であった左心低形成症候群類縁疾患の1例
島袋 篤哉 (沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 小児循環器内科)
- 13-2：胎児期に左心低形成症候群を疑われた卵円孔早期狭小化の二症例
浅井 ゆみこ (国立成育医療研究センター 循環器科)
- 13-3：左心低形成症候群類縁疾患における心房間intactまたは重度狭窄を伴う胎児診断症例
古河 賢太郎 (埼玉県立小児医療センター 循環器科/東京慈恵会医科大学 小児科)
- 13-4：ナツメグ肺を合併した卵円孔狭窄を伴う左心低形成症候群例の救命経験 ～介入前と介入後の多職種カンファレンスの重要性について～
川野邊 宥 (静岡県立こども病院 循環器科)
- 13-5：胎児期に完全大血管転位症 (I型) と診断し、巨大な動脈管開存による新生児壊死性腸炎と感染合併のため段階的に修復術を行った1例
町原 功実 (大阪医科薬科大学病院 小児科)

一般演題 14

9:50~10:50

「症例④」

座長：藤井 隆成 (昭和大学病院 小児循環器・成人先天性心疾患センター)
原田 崇 (鳥取大学医学部 産科婦人科)

- 14-1：胎児期に右室依存型冠循環を疑い、生後認めなかった純型肺動脈閉鎖症例の画像検討
小澤 由衣 (東京大学医学部附属病院 小児科)
- 14-2：純型肺動脈閉鎖の血行動態に大動脈弁狭窄を合併した胎児 - 出生前後における大動脈弁狭窄の推移について -
川田 愛子 (静岡県立こども病院 循環器科)
- 14-3：出生直前に急激な状態悪化をきたした左室大動脈トンネルの胎児診断例
荻野 梨恵 (地方独立行政法人広島市立病院機構広島市立広島市民病院 循環器小児科/
広島大学病院 小児科)
- 14-4：胎児診断により迅速な出生後治療を行えた大動脈左室トンネルの1例
志村 光揮 (京都府立医科大学 産婦人科)
- 14-5：胎児右室憩室に大動脈離断症を合併した一例
鳥越 司 (新潟大学医学部 小児科)
- 14-6：繰り返し検査を行う事で出生前診断し得た胎児PAVSD+PLSVCの1例
成田 恵 (野崎徳洲会病院 臨床研修センター)

- 14-7：房室中隔欠損と三尖弁閉鎖に型との併発を胎児診断しえた一例
石戸 博隆（埼玉医科大学 小児科小児循環器部門）

一般演題 15

11:00~11:40

「心臓腫瘍・心筋症」

座長：横山 岳彦（医療法人葵鐘会 小児科）
林 知宏（倉敷中央病院 小児科）

- 15-1：胎児期から心室中隔基部のparadoxical movementがあり、生後に拡張型心筋症と診断した一例
矢野 瑞貴（千葉県こども病院 循環器内科）
- 15-2：胎児期に動脈管早期収縮が疑われたBarth症候群に伴う拡張型心筋症
大崎 薫（JA 尾道総合病院 小児科／あかね会土谷総合病院 小児科）
- 15-3：右側相同、両大血管右室起始、肺動脈閉鎖に合併した大動脈弁下の粘液線維腫の胎児診断例
佐々木 大輔（北海道大学病院 小児科）
- 15-4：胎児期に心臓腫瘍を指摘され、出生後に腫瘍を原因とした頻拍発作に対して、エベロリムス投与が著効した結節性硬化症の症例
橘高 康文（神奈川県立こども医療センター 循環器内科）
- 15-5：胎児巨大心臓腫瘍の出生前後の循環予測に基づいた分娩管理
佐藤 冴子（札幌医科大学 産婦人科）

一般演題 16

11:40~12:20

「抗SS-A抗体陽性母体」

座長：前野 泰樹（聖マリア病院 新生児科）
沖本 直輝（岡山医療センター 産科・婦人科）

- 16-1：房室ブロックに先行して心内膜線維弾性症を発症し、比較的予後良好な経過で満期に出産し得た胎児の1例
井上 奈緒（聖隷浜松病院 小児循環器科）
- 16-2：房室ブロックを伴わない胎児徐脈、洞不全を呈した抗SSA抗体陽性母体児の1例
林 立申（茨城県立こども病院 小児循環器科／筑波大学医学医療系 小児科）
- 16-3：抗SSA抗体関連の完全房室ブロック高度徐脈胎児における分娩帰結タイミングに関して
寺町 陽三（久留米大学医学部 小児科）
- 16-4：在胎30週までPR interval延長を認めなかったが、妊娠後期に2度房室ブロックを生じた抗SS-A抗体陽性母体児の一例
増井 好穂（静岡県立こども病院 産科）
- 16-5：経母体ステロイド投与により不整脈及び心嚢液が改善した、未治療で抗SS-A抗体著明高値であったシェーグレン症候群合併妊娠の一例
染谷 真行（札幌医科大学附属病院 産科周産期科）

スキンケア実践ハンズオンセミナー

13:50~14:50

座長：上原 宏美（福山市民病院 臨床研究部 臨床研究・治験管理室）

小児アトピー性皮膚炎の基礎とスキンケアの重要性

池田 政憲（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 特命教授）

共催：ナチュラルサイエンス株式会社

一般演題 17

15:40~16:30

〔症例⑤〕

座長：新谷 光央（浜松医科大学 産科婦人科）

太田 雅明（愛媛大学医学部附属病院 周産母子センター）

○17-1：肺静脈血流波形を経時的に観察することができたACD/MPVの1例

今岡 のり（近畿大学医学部 小児科）

○17-2：孤立性右室低形成と胎児診断した1例

川村 順平（鹿児島大学病院 小児科）

○17-3：胎児診断し救命し得た胎児右肺動脈-左房瘻の一例

松澤 奈々（順天堂大学医学部 産婦人科）

○17-4：胎児診断をもとに二心室修復を計画した左心低形成を伴う三心房心の1例

眞田 和哉（静岡県立こども病院 循環器科）

○17-5：右房性三心房心との鑑別を要した、発達した分界稜を胎児期に観察した一例

浅見 雄司（群馬県立小児医療センター 循環器科）

○17-6：区分診断法に基づき出生前診断しえたIsolated Levocardiaの1例

橋本 崇史（鹿児島市立病院 産婦人科）

一般演題 18

16:30~17:05

〔症例⑥〕

座長：森鼻 栄治（大分県立病院 新生児科）

鳥越 司（新潟大学医学部 小児科）

○18-1：妊娠経過中に静脈管閉鎖を伴った門脈体循環シャントの2例

富野 広通（国立病院機構佐賀病院 小児科）

○18-2：胎児診断により計画した経大腿静脈、動脈管経由での塞栓術により高心拍出性心不全制御に成功した先天性肝血管腫の低出生体重児

大木 寛生（東京都立小児総合医療センター 循環器科）

○18-3：胎児期に心臓位置異常を指摘された左肺無発生症例

長野 広樹（大阪母子医療センター 小児循環器科）

○18-4：胎児期に一過性の左肺低容量を呈した二例

野々原 洋輔（公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院）

ポスター会場

ポスター4

13:50~14:20

「家族支援」

座長：石井 徹子（千葉県こども病院 循環器内科）
笹川 みちる（国立病院機構京都医療センター 看護部）

- P4-1 : 児の18トリソミーが疑われた外国人症例の経験
加茂 亜希（静岡県立こども病院 産科）
- P4-2 : 予後不良と診断された先天性心疾患児の両親に対する多職種連携による支援の検討
鈴木 翔子（昭和大学病院 総合周産期母子医療センター）
- P4-3 : 胎児の病気や障害に向き合う方を対象とする胎児ホットライン事業の活動紹介
権守 礼美（NPO 法人親子の未来を支える会）
- P4-4 : 主要体肺側副血行路 (MAPCA) を伴う単心室型右側相同の分娩および出生後管理についての検討
—ご家族に寄り添った方針決定とは—
加川 葉月（岐阜県総合医療センター 産科・胎児診療科）
- P4-5 : 胎児診断後の家族へのピアサポート（12年間のまとめと課題）
西島 信（総合病院鹿児島生協病院 小児科）

ポスター5

14:50~15:20

「遺伝子変異・症候群①」

座長：住江 正大（福岡市立こども病院 産科）
寺田 一也（国立病院機構四国こどもとおとなの医療センター 小児科）

- P5-1 : 胎児徐脈を契機に診断したKCNQ1 遺伝子変異を有する児洞不全症候群、母体心房細動例
林 賢（大阪母子医療センター 小児循環器科）
- P5-2 : 胎児期より観察しえたMYH7 遺伝子変異による両心室緻密化障害、両大血管右室起始の一例
藤井 隆成（昭和大学病院 小児循環器・成人先天性心疾患センター）
- P5-3 : 胎児心拍数110/分程度の徐脈傾向が持続し、出生後にHCN4 遺伝子変異が同定された一例
青田 千恵（神戸市立西神戸医療センター）
- P5-4 : 胎児徐脈を契機に診断されたHCN4 変異の1例
米原 恒介（長野県立こども病院 循環器小児科）

「遺伝子変異・症候群②」

座長：月原 悟（山口赤十字病院 産婦人科）

石井 良（大阪大学医学部附属病院 小児科）

コメンテーター：森崎 裕子（榊原記念病院 臨床遺伝科）

- P6-1 : 家族歴未申告例で胎児心臓超音波検査の大動脈拡大所見を契機に診断に至ったLoeys-Dietz症候群の一例
石井 裕代（大阪大学大学院医学系研究科 小児科学）
- P6-2 : 出生後にCFC症候群と診断された1例
古賀 恭子（福岡市立こども病院 胎児循環器科／福岡市立こども病院 検査部）
- P6-3 : 在胎中に急激に心筋肥厚が進行し、胎児胸腹水のために緊急帝王切開となったNoonan症候群の一例
馬場 志郎（京都大学医学部附属病院 小児科）
- P6-4 : 右側大動脈弓・左鎖骨下動脈起始異常の血管輪と胎児診断し、出生後にCorkscrew様大動脈弓を示すPHACE症候群と診断した1例
林 知宏（倉敷中央病院 小児科）